

Press Release

2023.9.20

五嶋英門

「すじがねと縁日」

2023年10月14日(土) - 11月12日(日) 11:00-19:00 月火祝 休廊

タリオンギャラリーでは、五嶋英門による個展「すじがねと縁日」を開催いたします。是非ともご覧下さいませよう、よろしくお願い申し上げます。

19世紀末における日本の近代化過程での科学と信仰の衝突、混交、そしてイデオロギーの形成は、世界でも稀な様相を呈しました。一方でそのような文化の暴力的な交わりは、人類史の様々な時間と場所に普遍する事柄でもあります。本展「すじがねと縁日」は、それら過去の痕跡がいまだ私たちに影響を与え続けていることや、超越的なものへの様々な思いが現在なぜこのようにあるのかについての、いくつかの断想として提示されます。

五嶋英門は90年代後半よりビートメイカーとして活動を始め、映像や音楽、ドローイング、インスタレーションなど様々なメディアで制作を行っています。本展では、彼の出身地である茨城を起点に、歴史的な出来事、家族の事、ある2人の女性に起きた事、それらへの無知と偏見と偶然を区別せずに、まさに混交することによって展示を構成します。それは歴史や失われたもの、また今を生きる人との向き合い方のひとつの可能性を示すものとなるでしょう。どうぞご期待ください。



五嶋英門 | 2023

Excerpt from the Documents for "Sujigane-to-Ennichi"

葬儀も済んで少し落ち着いたころ、父はおもむろに、母が生前季節ごとの飾り付けをよくしていた居間の棚の上から、漆塗りの小さな容器（あれは爪楊枝入れだったか）を手に取り、私に見せてくれた。この容器に母の遺灰を半分くらいまで入れ、そこに小さな鈴をひとつ入れたのだと教えてくれた。

父は耳元に容器を持ち「こうやって振ると音が鳴るんだ、いいだろ」と言った。私は「ああ、かわいいね」と応えた。彼は少し笑った。

(展示のためのテキストより一部抜粋)



五嶋英門 | Unknown person in somewhere 6:01 | 2022

五嶋英門 Hidekado Goto

1975 茨城県生まれ

1990 年代後半よりビートメイカーとして活動。

2009 年より 2021 年までオルタナティブスペース「水戸のキワマリ荘」の
管理人を務める。現在はオルタナティブスペース「五月の庭」のメンバー。

主な個展

- 2022 「宇宙人の幽霊」五月の庭(茨城)
- 2021 「為と術」LOOP HOLE(東京)
「目と的」mordre(東京)
- 2014 「マスター、スレーブ」ya-gins(群馬)
- 2012 「INVISIBLE WALL」ZENSHI(東京)
- 2010 「IWILLFINDYOU」ZENSHI(東京)
- 2009 「いる / いないのひみつ」水戸のキワマリ荘(茨城)

主なグループ展

- 2018 「REBORN アートフェスティバル」(宮城)
水戸のキワマリ荘として参加
- 2017 「ふれるめ」TALION GALLERY (東京)
- 2010 「大友良英 ENSEMBLES」水戸芸術館(茨城)

主な企画展

- 2022 「他山の空似」水戸のキワマリ荘(茨城)



Shelf(L) | 2021 | ミクストメディア



tsumuji | 2021 | 紙、ボールペン | 40x30cm | 個人蔵



深呼吸 | 2015 | 映像、スイッチャー、メディア
プレイヤー、SDカード、スケボー、スピーカー、
アコーディオン、ミキサー | 撮影：木奥恵三



Te-gakari, Me-gakari | 2010 | ミクストメディア

—
本展覧会に関しまして貴誌・貴社にてご紹介いただけますと幸いです。掲載用写真の貸出、
ご質問などございましたら、下記お問い合わせ先までご連絡くださいますようお願い申し上げます。

[展覧会概要]

展覧会名	すじがねと縁日
アーティスト	五嶋英門
会期	2023年10月14日(土) - 11月12日(日) 11:00-19:00 定休日：月・火・祝日
会場	TALION GALLERY 東京都豊島区目白2-2-1 B1
企画	上田剛史 (TALION GALLERY ディレクター)

[お問い合わせ]

TALION GALLERY 広報担当

Email: info@taliongallery.com Tel/Fax: 03-5927-9858

171-0037 東京都豊島区目白2-2-1 B1 URL: www.taliongallery.com